

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成23年7月26日
【四半期会計期間】	第43期第1四半期（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）
【会社名】	株式会社アサックス
【英訳名】	ASAX CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 草間 庸文
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区広尾一丁目3番14号
【電話番号】	03(3445)0404
【事務連絡者氏名】	取締役総務統括部長 島田 博
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区広尾一丁目3番14号
【電話番号】	03(3445)0404
【事務連絡者氏名】	取締役総務統括部長 島田 博
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第42期 第1四半期 累計期間	第43期 第1四半期 累計期間	第42期
会計期間	自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
営業収益 (千円)	1,725,635	1,350,813	6,198,450
経常利益 (千円)	813,473	790,078	3,292,410
四半期(当期)純利益 (千円)	457,725	449,326	1,864,912
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	2,307,848	2,307,848	2,307,848
発行済株式総数 (株)	109,935	109,935	109,935
純資産額 (千円)	18,620,273	20,147,026	19,862,580
総資産額 (千円)	48,729,071	52,206,175	52,533,558
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	4,164.16	4,087.75	16,966.08
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	3,000
自己資本比率 (%)	38.2	38.6	37.8

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 営業収益には消費税等を含んでおります。
3. 持分法を適用すべき関連会社がないため、持分法を適用した場合の投資利益は記載しておりません。
4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当第1四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、当年3月11日に発生いたしました東日本大震災及び原子力発電所事故の影響により、企業活動においては生産や輸出の大幅な減少、個人消費においては震災後の自粛ムードによる消費の低迷が懸念される等景気回復の動きが鈍化する中で推移いたしました。先行きについても、電力供給の制約や原子力発電所事故による風評被害等の影響により、当面厳しい状況が続くことが懸念されます。

不動産金融市場におきましては、震災に伴う不動産の流動性の低下が懸念されましたが、首都圏における不動産市況に大きな変化は見られず、全体としては堅調に推移いたしました。しかしながら今後、不動産の選定に関する意識の変化が不動産市況に影響を与えることも懸念され、先行きについては楽観視できない状況にあります。

このような環境の下、当社におきましては、首都圏における不動産市況及び資金需要に大きな変化は見られなかったことから、新規貸出については堅調に推移いたしました。また、債権管理においては、従来通り与信判断や債権メンテナンスを徹底し、健全な債権内容の維持に努めてまいりました。その結果、当第1四半期会計期間末における営業貸付金残高は前事業年度末の48,371,353千円から48,993,045千円となり、621,692千円（1.3%）増加いたしました。

営業損益については、期中平均貸付金残高が前年同四半期比7.7%の増加となったことにより、営業貸付金利息は前年同四半期比66,359千円（6.2%）の増加となったものの、販売用不動産の取得及び処分が大幅に減少したことに伴い、不動産売上高は前年同四半期比409,900千円（91.7%）の減少、不動産売上原価は前年同四半期比339,064千円（93.0%）の減少となりました。その他の営業費用は、販売用不動産の取得及び在庫の減少に伴う租税公課の減少等により、前年同四半期比15,495千円（4.6%）の減少となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における業績は、営業収益は1,350,813千円（前年同四半期比21.7%減）、営業費用は561,807千円（同38.6%減）となり、営業利益は789,006千円（同2.8%減）、経常利益は790,078千円（同2.9%減）、四半期純利益は449,326千円（同1.8%減）となりました。

なお、当社は不動産担保ローン事業の単一セグメントであるため、事業の種類別セグメントに関連付けた記載は行っておりません。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

(4) 営業の状況

営業収益の状況

当第1四半期累計期間の営業収益をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	前年同四半期比(%)
不動産担保ローン事業 (千円)	1,350,813	21.7
報告セグメント計 (千円)	1,350,813	21.7
合計 (千円)	1,350,813	21.7

(注) 消費税等につきましては、税込方式で表示しております。

営業貸付金増減額及び残高

区分	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
期首残高	44,936,852	48,371,353
期中貸付額	5,676,300	4,785,500
期中回収額	5,007,385	4,163,807
破産更生債権等振替額	-	-
貸倒償却額	18,486	-
四半期会計期間末残高	45,587,280	48,993,045
平均貸付金残高	45,493,169	49,007,776

営業貸付金残高の内訳
利率別貸付金残高

利率別	前第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)				当第1四半期会計期間末 (平成23年6月30日)			
	件数		残高(千円)		件数		残高(千円)	
		構成割合(%)		構成割合(%)		構成割合(%)		構成割合(%)
7.0%以下	72	1.9	2,239,069	4.9	119	3.0	2,556,810	5.2
7.0%超 8.0%以下	75	1.9	2,172,329	4.8	126	3.1	4,706,344	9.6
8.0%超 9.0%以下	783	20.1	16,216,784	35.6	1,186	29.2	22,224,928	45.4
9.0%超 10.0%以下	2,618	67.2	23,924,497	52.5	2,419	59.6	18,956,892	38.7
10.0%超 11.0%以下	224	5.8	740,515	1.6	159	3.9	440,416	0.9
11.0%超 12.0%以下	23	0.6	46,880	0.1	16	0.4	33,936	0.1
12.0%超 13.0%以下	33	0.8	123,967	0.3	13	0.3	42,357	0.1
13.0%超 14.0%以下	59	1.5	116,422	0.2	17	0.4	27,496	0.0
14.0%超 15.0%以下	8	0.2	6,813	0.0	3	0.1	3,862	0.0
合計	3,895	100.0	45,587,280	100.0	4,058	100.0	48,993,045	100.0

(注) 件数は同一顧客の場合でも契約が異なる場合は1件として計算しておりますので、顧客数での表示とは相違があります。

調達実績
借入先別内訳

借入先別	前第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)			当第1四半期会計期間末 (平成23年6月30日)		
	調達額(千円)	返済額(千円)	四半期末残高(千円)	調達額(千円)	返済額(千円)	四半期末残高(千円)
都市銀行	-	362,200	3,338,200	500,000	327,200	3,784,399
地方銀行	699,000	1,340,720	7,381,974	500,000	944,636	7,821,614
外国銀行	-	-	800,000	-	400,000	400,000
信託銀行	1,000,000	1,089,224	4,065,555	600,000	886,379	3,085,381
その他銀行	-	438,500	1,802,500	1,700,000	471,500	3,859,000
保険会社	-	-	192,000	-	-	-
事業会社	1,525,000	1,676,398	7,887,990	239,808	1,304,594	8,761,697
合計	3,224,000	4,907,042	25,468,220	3,539,808	4,334,309	27,712,093

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種 類	発行可能株式総数(株)
普通株式	360,000
計	360,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成23年6月30日)	提出日現在発行数 (株) (平成23年7月26日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	109,935	109,935	東京証券取引所 (市場第一部)	当社は単元株制度は採用していません。
計	109,935	109,935	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成23年4月1日～ 平成23年6月30日	-	109,935	-	2,307,848	-	-

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成23年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成23年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 15	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 109,920	109,920	-
単元未満株式	-	-	-
発行済株式総数	109,935	-	-
総株主の議決権	-	109,920	-

【自己株式等】

平成23年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社アサックス	東京都渋谷区広尾一丁目3番14号	15	-	15	0.0
計	-	15	-	15	0.0

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号。）及び「特定金融会社等の会計の整理に関する命令」（平成11年総理府・大蔵省令第32号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第1四半期会計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）及び当第1四半期累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）に係る四半期財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,050,160	2,139,260
営業貸付金	48,371,353	48,993,045
販売用不動産	180,000	181,496
前払費用	66,724	70,491
繰延税金資産	306,677	272,937
その他	83,278	64,462
貸倒引当金	361,424	363,024
流動資産合計	51,696,771	51,358,669
固定資産		
有形固定資産	140,485	155,342
無形固定資産	28,457	27,995
投資その他の資産		
破産更生債権等	16,002	15,436
その他	667,141	663,631
貸倒引当金	15,300	14,900
投資その他の資産合計	667,844	664,168
固定資産合計	836,786	847,506
資産合計	52,533,558	52,206,175
負債の部		
流動負債		
短期借入金	255,808	855,816
1年以内返済予定の長期借入金	12,579,408	12,756,380
コマーシャル・ペーパー	2,088,080	2,685,664
未払金	44,954	35,531
未払費用	33,311	52,747
未払法人税等	770,940	314,788
預り金	35,250	50,494
前受収益	206,913	200,787
賞与引当金	21,417	37,412
利息返還損失引当金	18,400	18,500
その他	2,064	364
流動負債合計	16,056,547	17,008,488
固定負債		
長期借入金	15,671,378	14,099,895
役員退職慰労引当金	942,450	950,163
その他	602	602
固定負債合計	16,614,430	15,050,660
負債合計	32,670,977	32,059,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,307,848	2,307,848
利益剰余金	17,555,982	17,840,428
自己株式	1,250	1,250
株主資本合計	19,862,580	20,147,026
純資産合計	19,862,580	20,147,026
負債純資産合計	52,533,558	52,206,175

(2) 【四半期損益計算書】
【第 1 四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
営業収益		
営業貸付金利息	1,077,974	1,144,334
その他の営業収益	647,661	206,479
営業収益合計	1,725,635	1,350,813
営業費用		
金融費用	214,413	216,464
売上原価	364,712	25,648
その他の営業費用	335,191	319,695
営業費用合計	914,317	561,807
営業利益	811,318	789,006
営業外収益		
受取利息	22	11
受取手数料	43	32
償却債権取立益	-	30
雑収入	2,089	998
営業外収益合計	2,155	1,072
経常利益	813,473	790,078
特別利益		
償却債権取立益	40	-
特別利益合計	40	-
特別損失		
固定資産除却損	17	81
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,533	-
特別損失合計	3,551	81
税引前四半期純利益	809,962	789,997
法人税、住民税及び事業税	300,070	309,625
法人税等調整額	52,166	31,045
法人税等合計	352,237	340,670
四半期純利益	457,725	449,326

【会計方針の変更等】

該当事項はありません。

【追加情報】

当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) 当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書及び前第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
減価償却費	5,118千円	5,887千円
のれんの償却額	-	-

(株主資本等関係)

前第1四半期累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年6月25日 定時株主総会	普通株式	164,880	1,500	平成22年3月31日	平成22年6月28日	利益剰余金

当第1四半期累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月28日 定時株主総会	普通株式	164,880	1,500	平成23年3月31日	平成23年6月29日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)及び当第1四半期累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

当社は、不動産担保ローン事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	4,164円16銭	4,087円75銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額 (千円)	457,725	449,326
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額 (千円)	457,725	449,326
普通株式の期中平均株式数 (株)	109,920	109,920

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

当第1四半期会計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年 7月26日

株式会社アサックス
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 松本 正一郎 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 板谷 秀穂 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社アサックスの平成23年4月1日から平成24年3月31日までの第43期事業年度の第1四半期会計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）及び第1四半期累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社アサックスの平成23年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. 四半期財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。